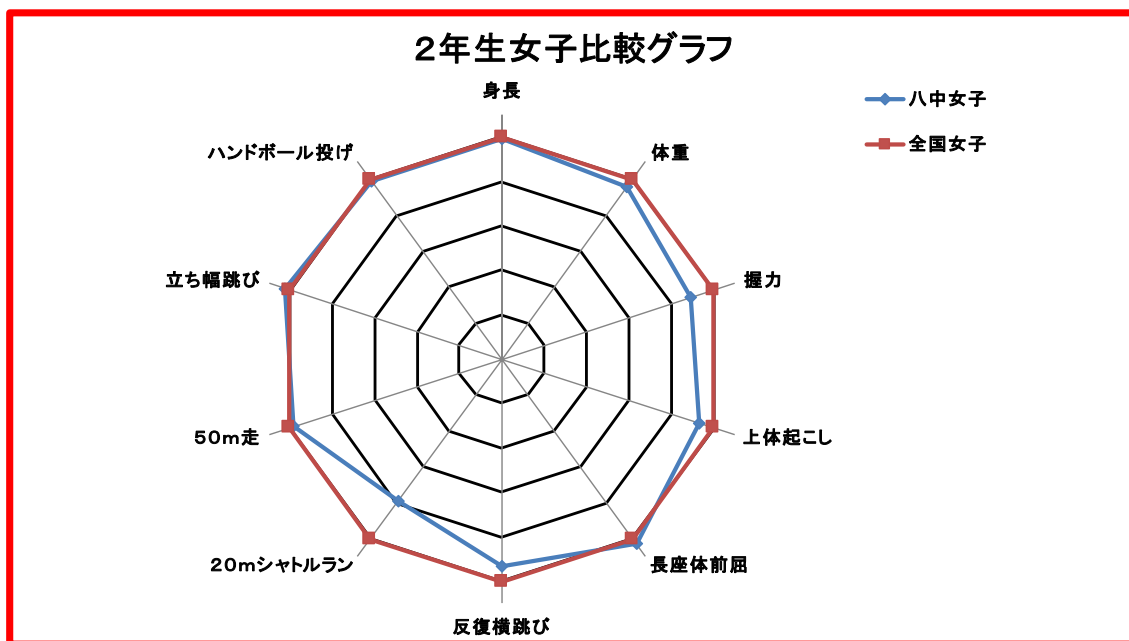
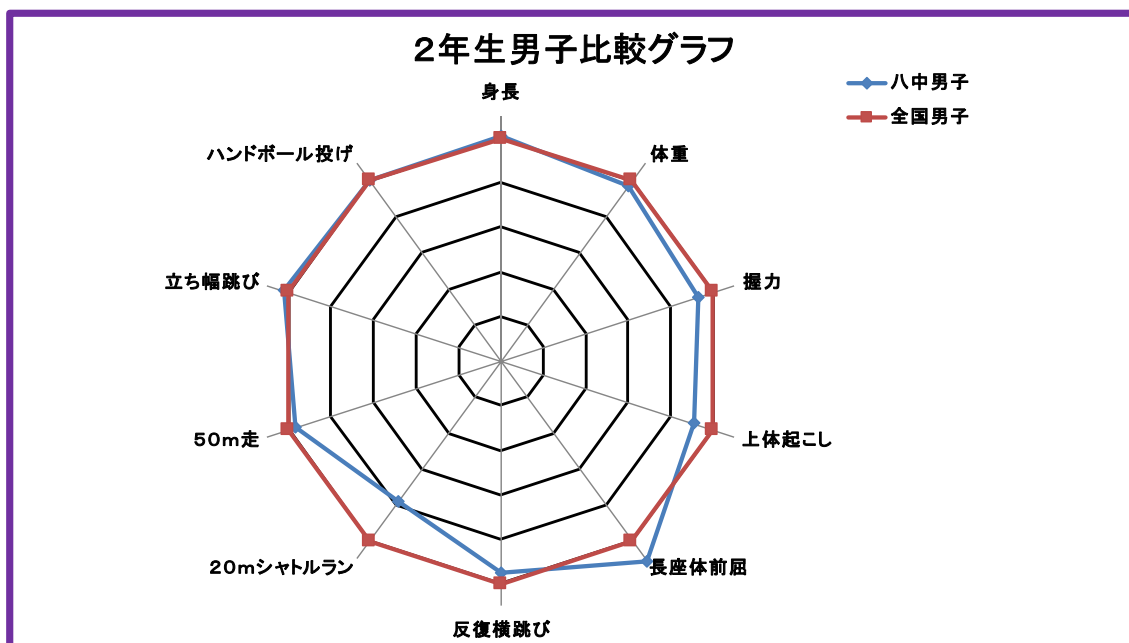


平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果分析

本校では、平成27年6月に、全校生を対象に体力テストを行いました。その中から、2年生を対象として実施された全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果と比較し、まとめたものをお知らせいたします。

体力・運動能力の調査（体力テスト）結果



■体格調査

身長は、男女ともに、身長は全国平均とほぼ同じ、体重は若干全国平均よりも軽いという結果が出ました。

■体力・運動能力調査

【男子】

全国平均と同じ、または高い種目は、「長座体前屈」「立ち幅跳とび」「ハンドボール投げ」でした。柔軟性、巧緻性、瞬発力は上回っている結果になりました。しかし、それ以外の「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」では、全国平均よりも、若干下回りました。

※分析…柔軟性、巧緻性、瞬発力は日常の生活や運動習慣の中で培われ、得意とする生徒が多いことと、それ以外の持久力やスピード、筋力などでは、体力向上を目指し、工夫しながら運動に取り組むことが今後の課題となりました。

【女子】

全国平均より高い種目は、「長座体前屈」「立ち幅跳び」でした。柔軟性、巧緻性、瞬発力は上回っている結果になりました。しかし、それ以外の「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」では、全国平均よりも、若干下回りました。

※分析…柔軟性、瞬発力は日常の生活や運動習慣の中で培われ、得意とする生徒が多いことと、それ以外の巧緻性・持久力やスピード、筋力などでは、体力向上を目指し、工夫しながら運動に取り組むことが今後の課題となりました。

- ★ 運動習慣調査では「運動が好き」と答えた生徒が、男子66%、女子62%で全高平均を上回っています。多くの生徒が運動部やクラブに所属していることが、種目によって全国平均と同等または上回る数値結果につながっていると考えています。今後も、様々な場面で運動する経験を通じて、体力の向上や運動への関心を高め、体を動かすことが得意だと感じられる生徒を育てていきます。
- ★ 授業では、運動に対して一生懸命取り組む大切さを指導するとともに、授業内容の工夫や振り返り学習を通して、体力向上や技術向上を実感できるような効果的な取組を展開していきます。